

2022

12

広報しみず
ゆう・える

「まちに気づく まちを築く とから清水 ～想いをミライに繋ぐまち～」

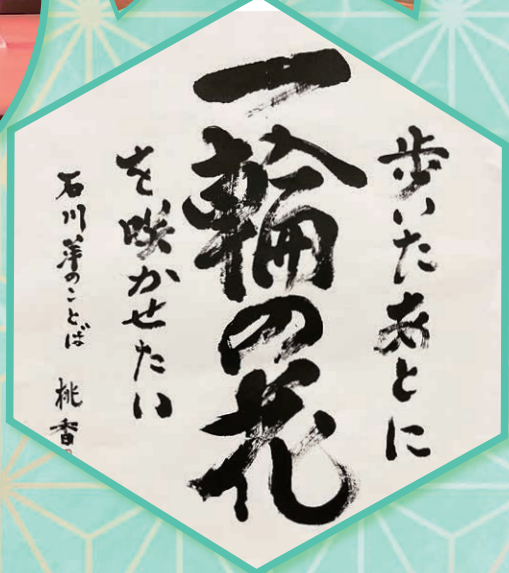
SHIMIZU

特

集

—東京都北区、埼玉県深谷市をゆく—

渋沢栄一翁ゆかりの地訪問町民ツアー



石川葦のことは
桃吉

を映かした
い

歩いたあとに

一輪の花



ゆう える

しみずっ子イチオシの本と力作コメントに注目!

「しみずっ子が選ぶ、これが! オススメ図書」

写真 町民芸術文化祭 (清水地区・御影地区) の様子

特集 一東京都北区、埼玉県深谷市をゆくー
渋沢栄一翁ゆかりの地訪問町民ツアー



【18:30】ホテルで夕食



【9:30】ホテルを出発!

【11:00】東京都内視察!



【19:20】とちぎ帯広空港へ到着!

【21:00】清水町役場前到着!

長旅お疲れ様でした!



【9:30】ホテルを出発!

【10:00】
★渋沢栄一翁献花式出席



【11:40】道の駅「おかべ」で
昼食・お買い物



【13:00】
★渋沢栄一記念館見学
★尾高惇忠生家視察



【7:45】清水町役場を出発!

【11:55】羽田空港へ到着!
【12:30】空港内で昼食

【14:40】
★東京都北区飛鳥山視察
★渋沢史料館見学



【18:00】埼玉県深谷市ホテル到着!
【18:30】
★深谷市の皆さんとの交流会



特集 一東京都北区、埼玉県深谷市をゆくー
渋沢栄一翁ゆかりの地訪問町民ツアー

近代日本経済の父と呼ばれた実業家「渋沢栄一翁」により設立された十勝開墾合資会社が開拓の礎をおろしたことで始まった清水町の歴史。
今回は、11月に実施された渋沢栄一翁ゆかりの地をめぐる町民ツアー（11月10日～12日）の様子をご紹介します。



参加された皆さんの『声』

町では、今回のツアーにご参加いただいた合計20名の皆さんに対し、アンケート調査にご協力いただき、藤井 宏さん、梶 桂子さん、畠山 幸次郎さんの3名の方々には直接インタビューでお話を伺いました。皆さんからいただいた貴重なご意見の一部と、3名にインタビューした内容をご紹介します。

【渋沢栄一翁献花式に出席した感想は?】

- 深谷市民と共に献花式に参加できたことは大変意義深いものを感じました。
- 深谷市の皆さんがとても渋沢栄一さんを尊敬していたのだと感じました。初めての献花式に少し緊張しました。
- 幼稚園児の歌と演技がとても可愛かったです。

【渋沢栄一記念館見学・渋沢栄一アンドロイド講義を受講した感想は?】

- 学芸員さんの説明がわかりやすく、中学生や高校生にも学びとして良いのではと思いました。
- 講義を受講することで、在りし日の渋沢栄一の考え方に接することが出来ました。
- アンドロイドが精巧で本人に会っている感覚になりました。



藤井 宏さん

深谷市内の各地に渋沢翁の銅像が設置されていることから、渋沢翁は深谷市にとって欠かせない存在なのだと感じました。渋沢翁が様々な企業設立に関係していることは知識として知っていましたが、実際に展示物等を見ると、渋沢翁が先々の未来を見据えて動いていたのだと、改めて彼の偉大さに敬服しました。

深谷市にある深谷東ロータリークラブと清水ロータリークラブは、9月末から友好クラブの締結を行ったということもあり、足を運ぶことができとても嬉しく思いました。今後このようなツアーが開催される場合は、今回とは別の会員にも参加してもらい、渋沢栄一翁や深谷市の理解を深めて欲しいです。



梶 桂子さん

視察先でガイドの方々にお話しいただいた内容で、渋沢さんは自分の利益のためではなく、弱い立場の皆さんのために福祉関連の事業に力を注いだことを聞いた時には、「渋沢栄一」という人は心から尊敬できる人物なのだと思います。

そういったことができる人だからこそ、献花式では大手企業の方々から幼稚園児の子たちまで、幅広い年齢層の皆さんから愛されているのだと思います。

今回のツアーで、渋沢さんと「ふっかちゃん」が大好きになりました。機会があれば、今回参加できなかった皆さんにも、ぜひ深谷市に行って、渋沢さんとふっかちゃんの魅力を思い切り感じて欲しいです!



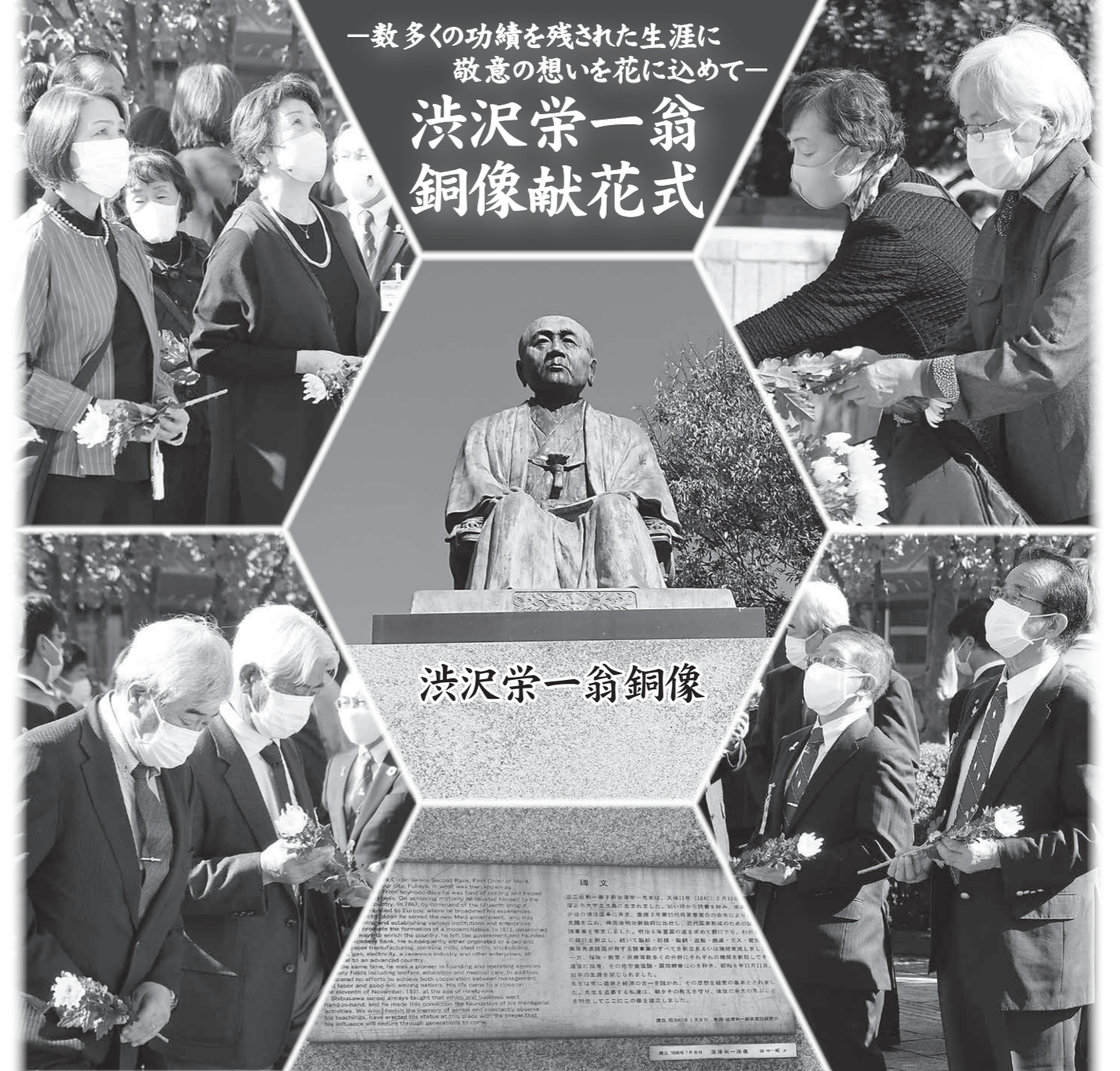
畠山 幸次郎さん

地域の皆さんに、清水町より献花に来ましたこととお話ししますと、「栄一翁へ献花をいただくことは涙が出るほど嬉しい。」と喜んでいただきました。深谷市民の皆さんの、栄一翁を尊く思っている心の温かさを感じることができ、嬉しく思っております。

熊牛の地は、渋沢栄一翁が設立した十勝開墾合資会社を中心となって開拓され発展した地域ということもあり、熊牛の住民は栄一翁に対し、強く尊敬の念を抱いています。今回はその地から、私を含め3名が献花式に参加しました。献花をするということで、栄一翁の思いの一端に報いることができたのではないかと私は思っています。

一教多くの功績を残された生涯に
敬意の想いを花に込めて

渋沢栄一翁 銅像献花式



渋沢栄一翁銅像

町民とともに 感謝の誠を捧ぐ

令和4年11月11日は渋沢栄一翁没後91回目の祥月命日。栄一翁生涯の地、深谷市で竜門社(現渋沢栄一記念財団)深谷支部が主催して「青淵忌」第28回青淵渋沢栄一翁銅像献花式が挙行されました。

この献花式にはツアーで深谷市を訪れていた清水町民22名と公務で上京していた私と桜井議長も参列し、渋沢栄一翁の清水町開拓の功績に感謝の誠を捧げました。栄一翁が清水町熊牛に十勝開墾合資会社を設立し、

福井県越前地方から26戸99名の開拓民を受け入れてから125年目となります。栄一翁は開拓が始まって10年後の明治41年8月に家族とともに清水町を訪れ、小作人たちを激励し、教育や大勝神社、青淵山寿光寺などの建立に多額の寄付をしてくださいました。

この清水町での3泊4日は小作人たちのその後に大きな勇気を与えてくれたことだと思います。農業大国清水町の礎を築いてくれた栄一翁の銅像に、私を含め町民とともに、心から感謝の気持ちを込めて献花しました。ありがとうございました。清水町長 阿部 一男



令和4年度上半期（4月1日～9月30日） 予算執行状況

本町の財政がどのように運営されているのを知ってもらうため、毎年2回、予算の執行状況を公表しています。お問い合わせは、総務課財政係（☎62-2111）まで。

一般会計

令和4年度当初予算額	86億2,500万円
令和4年9月末現在予算額	95億6,731万円
繰越明許費	1億8,702万円
補正予算額	7億5,529万円

令和4年度当初予算額86億2,500万円に、令和3年度に事業が完了せず、令和4年度に繰り越された繰越明許費1億8,702万円と、補正予算額7億5,529万円を反映させた、9月末現在の予算額は95億6,731万円です。予算の執行状況は、歳入（収入）が表1、歳出（支出）が表2のとおりです。

特別会計

特別会計は、特定の収入で特定の事業を行う時、別の会計と区分して経理する会計です。本町には3つの特別会計があり、執行状況は、表3のとおりです。

企業会計

企業会計は、民間企業のように、料金などの収益で運営している会計です。水道事業、下水道事業で採用している企業会計の執行状況は、表4のとおりです。

町債・基金

町債残高は120億4,871万円、前年同期と比較して8488万円減少しています。また、基金残高は44億7,677万円、前年同期より2億4,558万円増加しています。

表1：一般会計 歳入（収入）（単位：万円）

項目	予算現額	収入済額	収入率
町税	13億5,474	7億2,423	53.5%
分担金・負担金	1億2,016	2,466	20.5%
使用料・手数料	3億9,600	1億1,606	29.3%
繰入金	6億8,163	2億	29.3%
繰越金	2億816	2億816	100.0%
諸収入	1億1,137	749	6.7%
財産収入ほか	3億4,328	5,381	15.7%
小計	32億1,534	13億3,441	41.5%
地方譲与税	2億831	5,138	24.7%
地方交付税	33億4,104	23億926	69.1%
国庫支出金	9億8,429	2億3,677	24.1%
道支出金	7億5,888	1億2,176	16.0%
町債	7億7,905	0	0.0%
その他	2億8,040	1億5,468	55.2%
小計	63億5,197	28億7,385	45.2%
合計	95億6,731	42億826	44.0%

表2：一般会計 歳出（支出）（単位：万円）

項目	予算現額	支出済額	執行率
議会費	8,294	4,193	50.6%
総務費	9億8,608	3億9,862	40.4%
民生費	16億4,557	6億7,095	40.8%
衛生費	9億5,356	3億7,010	38.8%
労働費	1,044	476	45.6%
農林業費	15億1,267	3億3,442	22.1%
商工費	2億8,177	1億746	38.1%
土木費	12億7,528	3億4,310	26.9%
消防費	3億2,345	1億4,370	44.4%
教育費	8億9,164	3億9,209	44.0%
災害復旧費	10	10	100.0%
公債費	11億4,561	5億1,142	44.6%
諸支出金	4億4,913	6,245	13.9%
予備費	907	-	-
合計	95億6,731	33億8,110	35.3%

表3：特別会計 歳入・歳出（単位：万円）

区分	予算現額	歳入		歳出	
		収入済額	（収入率）	支出済額	（執行率）
国民健康保険	13億418	4億2,731	32.8%	4億7,419	36.4%
後期高齢者医療保険	1億9,654	6,393	32.5%	5,497	28.0%
介護保険	12億3,932	6億768	49.0%	4億6,499	37.5%
合計	27億4,004	10億9,892	40.1%	9億9,415	36.3%

表4：企業会計 収入・支出（単位：万円）

区分		収入		支出	
		予算額	収入済額（収入率）	予算額	支出済額（執行率）
水道事業会計	収益的収支	2億6,310	9,573 (36.4%)	2億5,662	3,963 (15.4%)
	資本的収支	1億5,020	489 (3.3%)	2億2,100	8,801 (39.8%)
下水道事業会計	収益的収支	3億460	6,203 (20.4%)	2億9,709	4,730 (15.9%)
	資本的収支	2億4,450	81 (0.3%)	2億8,950	3,671 (12.7%)

町民の声ポスト

広報レターで寄せられた要望等のご紹介です。町政について思うことや改善して欲しいことなど、広報レターをぜひご利用ください。役場や御影支所に置いています。【お問い合わせ】企画課広報広聴係（☎62-2114）

要望

民泊事業に対して感じる問題点に回答して欲しい

- ① 不特定多数の来客が町長宅に入ることで、個人情報や役場の機密等の管理は問題ないか。
- ② 夕食は、町長が町内飲食店へ案内するということが、特定の店ばかりでは差別にならないか。
- ③ 議会で異論は出なかったのか。
- ④ 町内の旅館業者に、事前に話したのか。（70代男性）

回答

地方自治法第142条に定めておられます。この規定の解釈では、町長は本町から継続的、反復的な請負をしてはならないこととなります。

今回の民泊は、町長が本町からではなく、宿泊者から収入を得ることになりますので、法律上の問題はな

いと解釈しております。（選挙管理委員会）

- ① 個人情報や役場の機密等についての発言につきましては、守秘義務の徹底を図ります。
- ② 夕食については、宿泊されるお客様の意向に沿う形で、何店かお店を紹介させていただくことになると考えられます。
- ③ 議会で、町が抱える現状と課題や民泊事業（Airbnbとの包括連携協定他）について説明させていただき、異論は出ておりません。
- ④ 町内の旅館業者の方へ、事前にお話しはしておりません。市街地の旅館業の方と、現状の経営について聞き取りさせていただき、町が掲げる民泊事業について、説明しております。（商工観光課）

要望

カメの子マラソンを、来年こそは開催して欲しい

カメの子マラソンを、来年こそは開催して欲しいです。毎年楽しみに

待っているのですが、無くてとても悲しいです。陸上が好きなので走りたいです。（10代女性）

回答

スポーツの日記念スポーツ大会（走ろうカメの子大会・駅伝カメの子大会）は、清水町体育協会の主催により実施されていますが、令和2年度から新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施されていません。今年度は実施する予定でしたが、新型コロナウイルスの感染状況が増加傾向にあったため、9月の時点で、中止することを決定しました。

町では、町民がスポーツに親しみ、安全に楽しくできるように、スポーツの日記念大会をはじめとした、各種スポーツを体育協会と協力しながら進めていきます。（社会教育課）

要望

道路の汚れに、細心の注意をしてもらいたい

国道274号線では、畑から道路に出た車の泥や小石が、道路に撒き

散らしてあります。その小石がフロントガラスに当たり、修理が必要となりました。道路の汚れに、細心の注意をもらいたいです。（男性）

回答

ご指摘のありました道路清掃については、日頃よりパトロールの管理となりますので、今回のご要望について、町より情報提供をさせていただきます。状況の改善を図りたいと考えております。

また、その他、町が管理する道路については、日頃よりパトロールを行い、道路上の汚れや破損等があらわではありますが、今後においても細心の注意を払いながら、維持管理に努めてまいります。（建設課）





冬～厳しさに生きる人の中で共に磨く

第2回清水・御影コミュニティ・スクール委員会 『子どもたちのためにできること』を議論

10月24日に御影CS(コミュニティ・スクール)委員会、26日に清水CS委員会が開催されました。会議では、幼稚園、小・中学校の教育が目指す姿の説明や小中一貫教育の進捗状況が報告され、委員会として子どもたちのためにできることについて、話し合われました。

また、「保護者や地域住民に十分に周知・理解されていない」という課題が明らかになりました。今後、保護者や地域住民の皆様へ、CSについて知ってもらえるよう、活動の「見える化」を図り、協力を得られる状況を作っていきます。



委員会での話し合いの様子

社会教育団体紹介

『十勝清水郷土史研究会』



町民14名で本会を発足し、今年で6年目を迎えました。郷土史についての情報交換を中心とした例会を月1回行っています。

また、開町120年をきっかけに、地域の歴史を、子どもたちに分かりやすく伝えることを目的とした書籍「中学生のためのふるさと歴史本」を、令和5年度中に町内中学生全員に配布する予定です。

歴史や郷土史に興味や関心のある方は、一緒に本づくりに挑戦してみませんか？

- 活動日時 毎月第2土曜日 10:00～12:00
- 活動場所 清水町図書館2階 AV室
- 持ち物 筆記用具等
- 問い合わせ 北村 光明 (☎080-4049-1359)

図書館だより

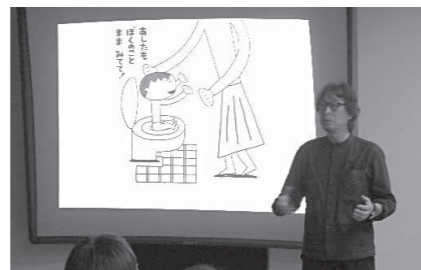
毎月19日はしみず読書の日

子どもと向き合って— 絵本作家 みやにししたつやさんメッセージ

10月21日に、読み手育成講座「絵本作家に絵本のこときいてみよう」が図書館で開催されました。絵本や読み聞かせについて、理解を深めるための講座で、絵本作家のみやにししたつやさんによる講演が行われました。

みやにしさんは「絵本を作る際は、まずテーマを決め、次にそれを表現するキャラクターを考える」などの制作秘話や「電車の中で、スマホに夢中で子どもを見ていない親を見て悲しく感じた。子どもはあつという間に大きくなるので、目を離さず見守ってほしい」と、子どもとの向き合い方を、自身の育児経験をまじえて会場に語りかけていました。

みやにしさんと参加者が一緒になって、絵本の読み聞かせも行われ、登場人物のやりとりの妙などに、拍手や笑い声がおこり、熱気あふれる講座となりました。



絵本作家 みやにししたつやさん

新着図書からピックアップ

- | | |
|-------------------------------|--------|
| 『ハヤブサ消防団』 | 池井戸潤著 |
| 『介護者D』 | 河崎秋子著 |
| 『英雄』 | 真保裕一著 |
| 『首取物語』 | 西條奈加著 |
| 『invert 2 覗き窓の死角』 | 相沢沙呼著 |
| 『新! 店長がバカすぎて』 | 早見和真著 |
| 『ペットショップ無惨
池袋ウエストゲートパーク18』 | 石田衣良著 |
| 『空想科学読本3』 | 柳田理科雄著 |



おすすめの本・新着図書の情報などは、図書館ホームページからご覧いただけます！ホームページは左のQRコードまたは「十勝 清水 図書館」で検索してみてください！

面白い本が沢山!! / しみずっ子が選ぶ これが! オススメ図書

『しみずっ子が選ぶ、これが! オススメ図書』は、今年で12回目を迎えました。毎年、町内各学校の本好きの子どもたちに、オススメコメントとともに、本を推薦してもらっています。

今年は、77タイトルの本が選ばれ、英語の絵本、歴史や動物に関する雑学の本など、さまざまなジャンルの本に、子どもたちの思いが詰まったコメントが寄せられました。

今年度末まで、図書館と御影改善センター図書室に、コーナーを設け、展示と貸し出しを行っていますので、ぜひご覧ください。

PICK UP

しみずっ子のオススメコメント



トリプルゼロの算数事件簿
向井 湘吾 著

雄天、恭平、怜の3人は力を合わせて算数を使ってさまざまないじめを解決していきます。はたして強引なやり方で、いじめのこんぜつを目指す児童会を算数を使って止めることができるのか!? 30年前の過去と現代がまじり合って次第にどんどん面白くなっていきます。みなさんの身近にある「いじめ」について書かれた本です。ぜひ手にとってみてください!

御影小学校 森田 聖大 さん



僕は上手にしゃべれない
椎野 直弥 著

題名にある通り、主人公は「吃音」というものをもっており、喋ることをコンプレックスとしています。物語が進むにつれ、どんどん自分の声に嫌気が差してきて…。「吃音」を知らない人でも、どのようなものなのかがとても分かりやすく、主人公の葛藤も描かれています。

清水中学校 鈴木 葵 さん



雨の日も、晴れ男
水野 敬也 著

どんな不幸があっても決してくじけることなく、前だけを向いて生きていくアレックスの勇姿を最後まで見とどけずにはいられない。ぜひ、この本を読んでみてくださいね。

清水小学校 白壁 世椰 さん



モモ
ミハヤエル・エンゲ 著

町はずれの円形劇場あとに迷いこんだモモという女の子がいました。町の人たちはモモに話を聞いてもらおうと、幸福な気持ちになります。しかし、「時間どろぼう」の男たちの魔の手が忍び寄ります。さて「時間」とは何かを問うのでしょうか? ぜひ読んでみてください。

御影中学校 土橋 智花 さん



自己肯定感の低いワタシちゃん
うさぎのみみちゃん 著

物事を失敗した時、あなたは自分自身を責めていませんか。ありのままの自分を大切に、大事に出来ていますか。この本では自己肯定感の低い子達の日頃の自分との向き合い方を、漫画で楽しめるようになっています。この本を読んで色々な物事に対する心と気持ちの変化を感じてみてください。自分を知る良い機会になると思います。

清水高校 三好 柚子 さん

『更生保護女性会を知っていますか？』

【更生保護女性会とは？】
 地域社会の犯罪・非行の未然防止のために啓発活動を行い、罪を犯した人や非行のある少年の更生支援に協力することを目的とするボランティア団体です。
 同会の趣旨に賛同する女性であれば、どなたでも参加できます。会員には、更生保護に関するスキルや知識を高めて磨き、あたたかな人間愛をもって、心豊かに生きられる明るい社会づくりのために、活動することが求められます。
 このような更生保護女性会員数は、全国に約14万7千人、清水町では、18名が活動しています。

【活動内容】
 ①子育て支援
 社会教育課主催の「チャレンジクラブ」に参加しています。ここ数年は、新型コロナウイルス感染症に気を付け、絵本の読み聞かせや、かるたの読み手などを行っています。

【問い合わせ】
 保健福祉課福祉係
 ☎69-2222



②「ゴミ箱の作成と寄付」
 使わなくなった新聞紙で「三箱」を作成し「介護老人保健施設みかげ」へ寄付しました。新型コロナウイルス感染症の影響で、本来の事業ができない中、何かできないかと考え、今年から始めた事業です。今後も、地域に役立つもの作成と寄付を考えています。

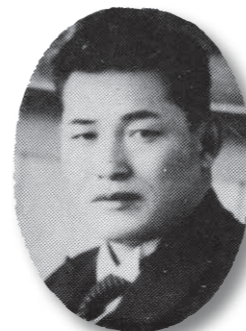
【地域で活躍中！】
 同会では「心豊かに生きられる明るい社会」を目指し、活動しています。そのためには「地域の一人ひとりが、社会のためにできることをすること」が大切です。
 みなさんで、一緒に明るい社会をつくりましょう！

十勝清水郷土史研究会 監修
清水歴史探訪 [27]
 『清水町の歴史あれこれ』
 『加藤光也が詩いた種』

昭和7年春、札幌師範学校を卒業した加藤光也の最初の赴任地は、御影村立御影小学校でした。学生時代にアイスホッケー（以下「H」）の選手だった彼は、授業にスケートを取り入れるため、小さなリンクを作り、子供たちにその楽しさを教えました。

それを見た父兄は「スケートは転んだりして危険だ」と猛反対したそうです。しかし、もっと大きなリンクをと、黙々と校庭にバケツで水を撒く加藤の姿を見て、一人また一人と、その作業を手伝うようになったのです。

昭和24年、広尾町から御影中学校長として再度赴任した加藤は、再びリンク作りを力を注ぎ、地域の青年たちにもスケートを指導し、御影スケート協会初代会長として「Hの街みかげ」の基礎を築きました。



加藤光也 肖像写真

・文責 草野 和好
 （十勝清水郷土史研究会）

平成4年に開館した町アイスアリーナには、貸し出し用防具が整備され、毎年開催の職域リーグや幼児教室などで利用されています。「十勝のH発祥の地御影」の歴史と伝統を生かしたまちづくりは、国にも高く評価され、NPO法人清水町H協会は、平成22年度「地域づくり総務大臣表彰」を受賞しました。
 室内リンクを核に、元日本リーグなどの優れた指導者陣、更に町ぐるみの深い理解と支援があった、日本を代表する選手が次々と育っています。そして、日本一恵まれたこの素晴らしい環境を求めて、移住者も増えてきました。
 それは「90年前、この地で初めてスケートを教えた加藤光也」という若き教師がいたからこそであることとを、決して忘れてはならないでしょう。

HELLO BABY



河西 智也 ちゃん

お姉ちゃんと
 なかよくしてね♪



西山 莉冬 ちゃん

これからもすくすく元気に育ってね！
 産まれてきてくれてありがとう♪

「HELLO BABY」コーナーでは、6か月から2歳くらいの赤ちゃんを掲載しています。掲載を希望される方は、企画課広報広聴係までお気軽にご連絡ください。役場に来た際に、係へお声がけいただければ、その場で撮影いたします♪写真はメールでも受け付けていますので、下記メールアドレスまでお送りください。ご連絡お待ちしております！
 mail:koho1@town.shimizu.hokkaido.jp

健康 最前線

思春期にうつらで、「一緒に学習しました！」

杉本 彩佳 保健師

11月、御影中学校の『いのちの学習』で、2年生と「思春期の体と心の変化」「自分らしさ」「他者との適切な距離」「デートDV」について学習しました。赤ちゃん人形の抱っこ体験も行った、自分たちも大切に育てられてきたことを再確認しました。
 今回は「他者との適切な距離」について、少しお話しします。
 人はそれぞれ、他者に近づかれると不快だと感じる空間（パーソナルスペース）を持っています。

パーソナルスペースの大きさや形は、個人差が大きく、相手と親密であるほど狭くなります。場面によっても変わり、お祭りでは、人と体がくっつくくらい近くても気にならないのに、空いている電車ですぐ隣に人が座ると、なんとなく窮屈な気持ちになるといった経験があるかもしれません。

『いのちの学習』では、生徒一人のパーソナルスペースを測りました。①初対面の私との距離



御影中学校『いのちの学習』でパーソナルスペースを測る様子

人口 9,047人 (-7)
男 4,484人 (+6) 女 4,563人 (-13)
世帯数 4,685 (+1)
令和4年11月末現在()は前月比

TOWN EVENT 12/16 ~ 1/15 CALENDAR

12/16	金		1/1	日	
17	土	■クリスマスおはなし会(老人福祉センター 13時30分)	2	月	
18	日		3	火	
19	月		4	水	■新春読書企画『本の福袋』～8日まで(図書 10時～18時) ※火曜・祝日は休館日 ■役場仕事始め
20	火		5	木	
21	水		6	金	■エントランスホール展「清水町書道協会 会員作品展」～30日まで(図書 10時) ■御影消防団出初式(御影消防庁舎前 11時)
22	木	■『私たちが描く 清水町ミライ予想図展』～25日まで(文セホワイエ 10時～20時)	7	土	■清水消防団出初式(サツドラ十勝清水店前駐車場 11時)
23	金		8	日	
24	土	■クリスマスおはなし会(図書 11時30分)	9	月	
25	日	■清水町開町120年記念 十勝しみず第九演奏会 どさんこジュニアオーケストラ特別公演「未来につなぐ喜びの歌」(文セ大ホール 13時開場 14時開演)	10	火	■町民と町長のふれあいトーク(役場 9時)
26	月		11	水	
27	火		12	木	
28	水	■役場仕事納め	13	金	
29	木		14	土	
30	金		15	日	
31	土				

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、行事が中止・延期になる可能性がありますので、ご了承願います。

役場=清水町役場 文セ=文化センター 御支=御影支所 保セ=保健福祉センター 図書=図書館
ハモ=ハーモニープラザ 町体=清水町体育館 アリ=アイスアリーナ 改善=改善センター
消防=清水消防署 し保=しみず保育所 御こ=御影こども園 幼稚=幼稚園
清小=清水小学校 御小=御影小学校 清中=清水中学校 御中=御影中学校

町長の日記

深谷市立八基小学校との交流授業

本町の清水小学校4年生と深谷市八基小学校の4年生とのリモートによる交流授業が11月11日に実施された。私も沢栄一翁の献花式に出席するため深谷市を訪れていた。八基小学校に出向き交流授業を参観した。八基小学校は沢栄一翁の母校であり、同校と清水小学校の交流授業は2回目。八基小の児童が沢栄一翁に関する故郷の獅子舞や生家の家業等の発表を行った。これに対し、清水小の児童が沢栄一翁の生家の藍の栽培状況など、積極的に質問をしていた。今後さらに沢栄一翁のご縁で両校の交流が深まることを期待している。



八基小学校の授業に参加

あとがき

■今月号に掲載した「町民の声ポスト」では、広報ライターで届いたご意見を抜粋して紹介しています。貴重なご意見の数々に、自分の無知さを痛感する日々です。広報広聴係に配属になり、9か月が経ちますが、広報紙も自分も、来年はさらに成長できた良いなと思います。今年一年、多大なご協力をいただいた皆さまへ心より感謝申し上げます。来年もよろしくお願いたします。(谷口)

■今年も広報広聴係として、多くの皆さん取材させていただきまして、ご協力いただいた皆さんへ感謝の気持ちしかありません！皆さんのご協力があった広報紙を作れていると改めて実感しました。来年はどんな年になるかわかりませんが、町民の皆さんに、沢山「良い事」があることを願っています。今年一年間ありがとうございました。また来年もよろしくお願いたします。(中澤)

インフォメーション

誕生

徳田 みのり ちゃん (貴土 / 希望)
小松 權士 ちゃん (皓文 / 溪)
石川 紗衣 ちゃん (拓磨 / 琴奈)
大西 舞衣 ちゃん (章平 / 綾子)
加賀谷 楓果 ちゃん (大輔 / 路瑠)
森 彩水 ちゃん (陽輔 / 麻希)

結婚

花村 祥志 さん 木村 文香 さん
田中 陽一 さん 尾崎 緑 さん
佐藤 大地 さん 大谷 優佳 さん

哀悼

櫻井 一郎 さん 東団地
伊藤 光枝 さん 下佐幌1
松本 留里美 さん 昭和
畑島 良子 さん 東和
吉田 佳則 さん 熊牛
佐藤 百合子 さん 千才

こんにちは 広報モニターです

★沢栄一氏の内容について、若い方々に偉大な先祖の紹介意義があると思つた。
★清水町の歴史は明治31年、熊牛に現存する熊牛農場から始まり、その4年後にアイヌ語由来の意味を持った清水町と名付けられたことを知った。先人の努力が今につながると思うと感慨深いです。
★沢栄一そっくりさんの表紙の写真がユニークで良い。
★パネルディスプレイの紹介が最初の部分だけだといつのはもったいないと感じる。物足りなさを感じた。
★多くの方々の温かい町づくり活動が実を結び、今があるのだと実感し、感謝の気持ちを伝えたい。
★町づくりの功績の中では、初めて見聞きする団体名もあり、多くの方々が清水町をより良くするために、尽力していることがわかり、

改めて感謝の気持ちを持ち、町民として清水町をほこりに思う。
★開町120年はめでたいことだが、今後の町づくりの課題を町民みんなで考えたい。
★ドイツ製糖工場派遣されたコッホが7年に渡り、ピートの農業経営に情熱を注ぎ、努力された歴史を知った。
★ドイツ人のコッホが製糖工場に技術者として、町に貢献していたことが興味深かった。

★朝食を食べる習慣がない人は、コップ一杯の水からお腹の準備を始める！が印象に残った。早速取り組みたい。
★じょうほうかわらばんがカラーだったため、四季も感じるこができて見やすい。
★当初は抽象的だった考えを、いかに具体的に提案するかを学んだ清水高校の生徒たちの今後が楽しみ。
★高校生の皆さんが、町の活性化について考え、悩みながら答えを導き出し、社会人になるための取り組みをしていることは素晴らしい。

ちようみん作品館

短歌の寄稿がありましたので、紹介します。

短歌

【玲瓏短歌会】

長唄に合せて曾孫の晴れ舞台
クライマックス拍手の止まず 田村徳子

雪虫の舞う空見上げる北国の
四季の移ろい日高峰たかし 宗像三郎

スズメではないと見たらモズのように
南へ渡るまえの寄り道 大石 尚

裏庭の小川のせせらぎと九十年
わが人生が水面に映る 藤原静子

イヌサフランと教えてくれし友も亡く
師もなく今年も季節はめぐる 森山ヤヨイ

訪うた寺に一礼をして眺め行く
小樽塩谷の海の青さよ 村谷三恵

秋陽さす窓辺に寄りて短歌を詠む
締切りは迫る霜月の午后 安濟哲子

風の道ならぬキミらの通なるか
わが庭を仰ぐ白鳥の群 橋本佳代子

じょうほう かわらばん



11/2
—図書館エントランスホール展—
町内篆刻サークル清龍会による篆刻作品展示会を開催しました。



11/4
齊藤井出建設株式会社に、社会貢献活動（御影中学校敷地内環境整備）への感謝状を贈呈しました。



11/6
—今年もにんにく肉まつり開催—
期間中には、町内飲食店とキッチンカーでにんにく肉料理が提供されました。



11/6
郷土文化講座「渋沢栄一の生き方」が町文化センターで開催され、22名が参加しました。



11/7
帯広道路事務所連絡協議会帯広連合会（7社で構成）に、社会貢献活動（栄公園遊具塗装 他）への感謝状を贈呈しました。



11/8
—ささい—
野菜振興会白菜・キャベツ部会より、学校給食の食材として、白菜60kgが寄贈されました。



11/11
清水小学校4年生と深谷市立八基小学校4年生がリモート形式で交流授業を行いました。



11/19
清水小学校開校120周年記念式典が開催され、各年生の代表者によるタイムカプセル封入式が行われました。



11/20
—コロナに負けない元気な発表会—
第16回チア・エンジェルパントワラズ発表会が開催されました。



11/22
—ご存じですか？行政相談—
板橋行政相談員等による行政相談に関する出前講座が開催されました。



11/24
—未来の町の担い手が清水町の未来を考える—
第16回しみず「教育の四季」子どもフォーラムが開催されました。



11/29
清水高校3年生（生産技術系列産業分野）が自作の木製パズルキットを使用し、清水小学校2年生と交流授業を行いました。



11/29
植村土建株式会社に、社会貢献活動（清水小学校敷地内白線整備）への感謝状を贈呈しました。



11/30
株式会社保工北海道に、社会貢献活動（清水中学校敷地内樹木枝払い）への感謝状を贈呈しました。

みんなでMILK 飲んで・食べて消費拡大！

11月12日から令和5年3月25日までの期間、「みんなでMILK 飲んで・食べてプロジェクト」を実施中です。

11月12日のプロジェクト初日には、JA十勝清水町氷見組合長、清水町商工会残間会長、清水町酪農部会高橋部会長が応援に駆けつけました。

氷見組合長は、「十勝で一番牛乳を生産している農協であるため、消費拡大に向けて積極的に取り組むことで、町民の皆さんもより理解を深めてもらえたらうれしい。長期間実施しているので、気軽に足を運んでもらいたい」と話していました。



清水町の強みとは？ これからの観光を考えよう！

11月12日、町ハーモニープラザで「十勝清水観光会議」が開催され、町内外から計44名が参加しました。

当会議では、フリーアナウンサーであり、北海道観光大使でもある安達祐子氏による「観光による町づくり」と題した講演や、参加者による「これからの清水町の観光について」のワークショップが実施されました。

参加者からは「隣の芽室町を巻き込んで『十勝〇〇町』を売り込んでみては」や「道民でもまだまだ知らない道内の観光地があると知りました」などの感想が話されていました。

清水高校生、パン甲子園で準グランプリを獲得！

10月9日、3年ぶりに実食審査を伴う実地開催となった「パン甲子園2022 in いわみざわ本選」が開催され、清水高校（生産技術系列食品分野）の2年生が準グランプリ、3年生が敢闘賞をそれぞれ受賞しました。

11月14日、「一部活動が終わった後の時間や長期休暇期間の時間を使って今回のパン作りに取り組みました。本番では、今までで1番の出来のパンが作れて、準グランプリを受賞できてうれしいです」と生徒たちは受賞の喜びを話してくれました。



いつかは来る「まさか」 備えるなら今から！

いつ起こるか予測出来ない自然災害。これらに向けた防災訓練の一環として防災知識・行動力の向上を図るため、北海道庁の職員を講師として、25日には町職員向け、26日には町民向けの研修会が開催されました。

職員研修会では、職員の責務や任務に関する講演に加え、段ボールベッドやテント等、実際に避難所で使用される防災グッズの使用方法を実際に職員が組み立てて確認を行いました。

町民研修会では、町内会など地域単位で防災について考えることの重要性が説明されました。



およそ3年の月日経て 芸術文化祭

清水・御影両地区で 開催!

【清水地区】11月1日～3日 【御影地区】10月28日～11月3日

今回芸術文化祭は約3年ぶりの開催となり、参加希望者が少なくなることで予想されたので、出演または出品の募集期間を1カ月伸ばしました。募集期間中には、文化協会長として多くの方々に参加して欲しいという気持ちもありながら、新型コロナウイルスが完全に収束しているわけではない中での開催で、他の人を誘いづらい状況に、もどかしさを感じていました。

これらの不安もありましたが、私の予想を上回るほど、多くの皆さんに参加していただき、感謝申しあげます。これからも、新型コロナウイルスと向き合いながら文化活動の推進を目指していきますので、皆さんの更なるご協力をよろしく願います。

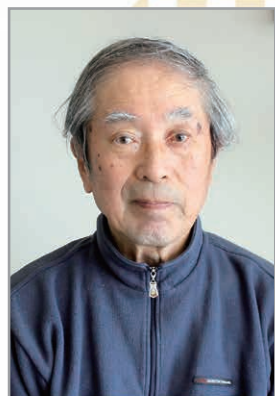


清水町文化協会
くまがい みちお
会長 熊谷 陸男 さん

新型コロナウイルスの新規感染者数の増減が目まぐるしく変化する中、芸術文化祭の開催にはギリギリまで悩みました。これは私だけではなく、各団体や個人の皆さんも抱えていた不安だと思えます。しかし、そんな中でも出品・発表してくれた皆さんに感謝しています。

また、参加者の中には、今回が初めての出品・発表だという方々がいたことを文化協会長としてうれしく思いました。

文化活動というものは、長年の積み重ねによって成り立つものだと考えます。コロナ禍での開催となりましたが、芸術文化祭という一つの行事を地域全体でやり遂げることができたことを誇りに思います。



御影文化協会
すずき けんぞう
会長 鈴木 謙三 さん



広報しみず766号
学習情報ゆう・える489号

◆発行 北海道清水町 ●編集 企画課広報広聴係
●発行・編集 清水町教育委員会
北海道清水町ホームページ <https://www.town.shimizu.hokkaido.jp/>
☎0156(62)2114
☎0156(62)5115